



1 新入生を迎えた大槌学園新校舎の体育館=大槌学園 2 緊張した面持ちで入場の合図を待つ新入生=大槌学園 3 入学式を終えた新入生たちを教室で待つ黄色い通学帽=大槌学園 4 そわそわした様子で先生のお話を聞く新入生=大槌学園 5 新入生歓迎の合唱を披露する上級生たち=吉里吉里学園 6 緊張しながら呼名を待つ新入生11名=吉里吉里学園

ました。新入生は77名。笑顔で迎え入れた大槌学園の松橋学園長は挨拶で、「できたてホヤホヤの校舎で、これから9年間、お兄さんお姉さんたちと一緒に大きくなっていきましょう」と話し、3つの

約束として、「元氣よく挨拶をしましょう」「ご飯をしっかり食べましょう」「登下校中の交通事故に気をつけましょう」とお話ししました。教室に戻った新入生たちは、新しい机や道具、黄色い帽子に目を輝かせながら、先生のお話を聞いていました。吉里吉里学園では、同学園小学部の体育館で行われ、11名の新入生が入学しました。本明校長は新入生に向けて「毎日笑顔で過ごしましょう」「脱いだ靴は揃えて置きましょう」と2つを約束し、上級生に対しては「みなさんがお手本です」とお話ししました。入学式終了後、2年生の皆さんが、教科書の音読や算数の計算、鍵盤ハーモニカの合奏などを披露し、新入生たちは驚きと憧れの眼差しで見つめていました。最後は、上級生の皆さんが息の合った合唱を行い、その迫力に圧倒されながらも、新入生は拍手で応えました。



### 特集 小中一貫教育校

# 入学式

町内の小中一貫教育校では、4月6日に大槌学園、4月7日に吉里吉里学園で入学式が行われました。大槌学園では、新校舎に移ってから初めての入学式となり、体育館には合計627名の全校児童生徒が整列しました。新入生は77名。笑顔で迎え入れた大槌学園の松橋学園長は挨拶で、「できたてホヤホヤの校舎で、これから9年間、お兄さんお姉さんたちと一緒に大きくなっていきましょう」と話し、3つの

約束として、「元氣よく挨拶をしましょう」「ご飯をしっかり食べましょう」「登下校中の交通事故に気をつけましょう」とお話ししました。教室に戻った新入生たちは、新しい机や道具、黄色い帽子に目を輝かせながら、先生のお話を聞いていました。吉里吉里学園では、同学園小学部の体育館で行われ、11名の新入生が入学しました。本明校長は新入生に向けて「毎日笑顔で過ごしましょう」「脱いだ靴は揃えて置きましょう」と2つを約束し、上級生に対しては「みなさんがお手本です」とお話ししました。入学式終了後、2年生の皆さんが、教科書の音読や算数の計算、鍵盤ハーモニカの合奏などを披露し、新入生たちは驚きと憧れの眼差しで見つめていました。最後は、上級生の皆さんが息の合った合唱を行い、その迫力に圧倒されながらも、新入生は拍手で応えました。

# おおつちNEWS

OTSUCHI NEWS

## 3月25日 大槌子どもグリーンフィールド完成 ~記念セレモニー開催~

昨年11月に着工した柴町仮設グラウンドへの人口芝敷設工事が完成したことを記念し、「大槌子どもグリーンフィールド」完成披露イベントが開催されました。

本工事は、2014年「スポーツの力で子どもたちを笑顔に！」をスローガンに株式会社楽天野球団が中心となって立ち上げた団体「TOHOKU SMILE PROJECT」と全国の皆さんからの多くのご支援により、子どもたちがのびのびと体を動かすことができる環境を整備するため、施工されたものです。セレモニー後の野球教室では、子どもたちが引き締まった表情で、専門的なアドバイスに熱心に耳を傾けました。



テープカットとともにバルーンリリース

## 3月26日 白澤寺野地区ふれあい集会所 4月9日 花輪田地区集会所で落成式 ~地域コミュニティの拠点に~

大槌町白澤寺野地区ふれあい集会所、大槌町花輪田地区集会所の完成を記念し、それぞれ3月26日、4月9日に落成式が行われました。セレモニー後は地域住民による落成祝賀会が行われ、両集会所とも大変盛り上がり、交流を深めました。今後、この施設を活用し、地域活動の一層の活性化と、コミュニティの醸成が期待されます。



白澤寺野地区集会所祝賀会の様子



花輪田地区集会所祝賀会の様子

## 3月30日 町道町方大ケ口線とイトヨ橋が開通

平成27年8月から工事を進めてきた町道町方大ケ口線と「イトヨ橋」が開通しました。道路は延長455m。大槌消防署前から松の下までを直線で繋ぎ、地域間の経済活動や交流の促進、災害時の高台への迅速な避難と孤立を防ぐ効果が期待されています。「イトヨ橋」の名称は、橋が位置する源水地区の自治会の意見を参考に、町の指定文化財、源水川の淡水型イトヨにちなんで命名されました。開通後、歩道では辺りの風景を楽しみながら自転車走らせる人や、お孫さんと散歩を楽しむ人の姿も見られました。



開通したイトヨ橋

## 4月17日 防災の決意を新たに ~桜木町地区避難路竣工式~



テープカットにはおさなご幼稚園の園児も

桜木町地区から、平成25年3月に「桜木町地区避難路・避難場所整備計画」の提出を受け、町で整備を進めてきた避難路が平成29年3月に竣工し、竣工式が行われました。式典には来賓のほか、住民約60名が参加し、参加者はテープカット後、避難路を最上段まで登りました。横山自治会長は挨拶で、「避難路により孤立から逃れることができる。避難訓練や体力維持を行っていく」と防災の心構えを述べました。



全長266.5mの組立避難路

### YOUNG OTSUCHI | No.14 ワカモノ紹介



大槌学園  
三浦 夢偉さん  
(11歳・6年生)

夢は介護士が保育士  
下級生のお手本に

三浦夢偉さんは、学年執行部をつとめ、行事の進行をしたり、目当てを決めたりする役目をしていきます。授業では体育が好きで、中でも跳び箱やマット運動などが得意。地域では、おばあちゃんに勧められて低学年から始めた金澤神楽を一生懸命取り組んでいて、「大槌で好きなところはやっぱりお祭り。」と嬉しそうに答えます。「最近はお祭りに小さい子もいて、教えてあげることもあります。」との事。新校舎に引越して、中学部のお兄さんお姉さんと一緒に生活するようになり、自分もお手本になれるように、と憧れているそうです。将来の夢は「介護士さんか保育士さん。」「介護士は、お母さんがしていて、おじいちゃんもいるので手伝いたいから。保育士は、小さい子と一緒に遊ぶのが好きだから。」と、目を輝かせていた夢偉さん。「二年生が入ってきて可愛い。たくさん面倒を見てあげたい。」と話す笑顔は、立派なお姉さんの顔でした。